



IPU Gibier
OKAYAMA-SETO



「ジビエを身近にする命の授業」から生まれた
鹿革製カップスリーブ

岡山 × 墨田

産地

OKAYAMA

製造

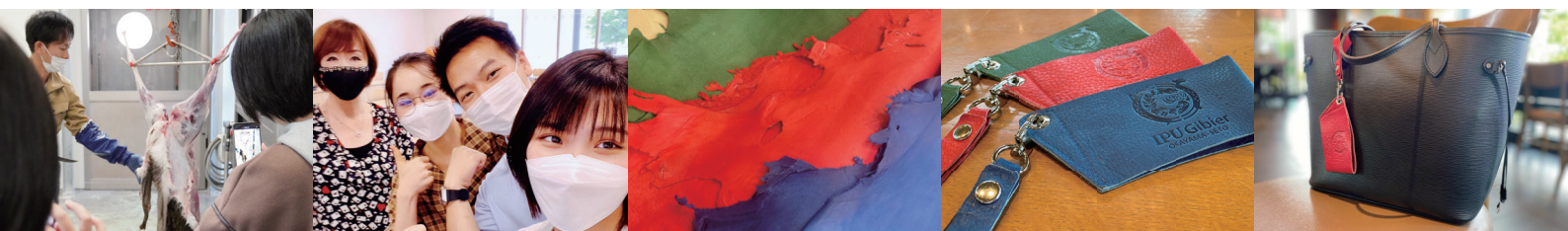
SUMIDA

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



IPU 環太平洋大学サステナブルブランドプロジェクト

IPU 環太平洋大学サステナブルブランドプロジェクトは、ブランド戦略論を教える講師の扇野睦巳が代表を務め、日本人学生、ベトナム人留学生、岡山と東京のパートナー企業様と協業し、産学連携で社会課題解決型のブランドづくりを実践しています。売上金の一部は、ESD 推進の一環として、ジビエ料理を通じて命の大切さを伝えることも食堂の運営に活用します。





IPU Gibier OKAYAMA-SETO

人間の都合で奪った命を 大切にしてくれる人のもとへ 届けたい。

野生動物たちは、人間の都合によって「害獣」になってしまっています。私たちは、食肉として屠殺される現場を目の当たりにし初めて「命をいただいている」ことを痛感しました。

そこで、食肉文化の副産物として廃棄される皮を人にも環境にもやさしい革にアップサイクル。

小さな個体でも活かせるようにいつも一緒に持ち運べる革小物としてカップスリーブが誕生しました。

革の傷や独特の風合いは野生動物が生きた証。

IPU Gibier (ギビエ)を通じて人間の都合で奪った命をしあわせづくりに役立て人間と動物が共生できる社会づくりへ挑戦します。

岡山市にある環太平洋大学の学生の想いと墨田区の技術が融合した鹿革製カップスリーブ



カップの転倒にご注意ください



革の色むらや傷は野生動物の生きた証です



いつも一緒に持ち運べます

企画

野生動物の捕獲・加工

ラセッターなめし

革製品製造



株式会社どんぐり



二宮五郎商店
Nino Classical Tailored
MADE IN JAPAN



岡山県岡山市東区瀬戸町にある環太平洋大学の周辺は、200m以下の低い山に囲まれ、シカやイノシシの生息地になっています。近年、農作物の被害や人身事故が増加しているを受け、ブランド戦略論(担当講師：扇野睦巳)の授業を通じて地域の社会課題を解決するために「IPU Gibier(ジビエ)」が2021年に誕生。地元で駆除された野生動物の肉と皮の利活用に挑戦しています。

環太平洋大学
〒709-0863
岡山県岡山市東区瀬戸町観音寺721



株式会社どんぐりでは、野生動物の捕獲とジビエ肉、加工食品の販売を行っています。カップスリーブで用いた鹿革は、大学周辺の瀬戸地区で捕獲され、食肉として加工された後の鹿の皮をアップサイクルしました。代表取締役の石原佑基氏は、環太平洋大学1期生。捕獲・と殺・解体のフィールドローニングでも学生さんのためにご尽力いただいています。

株式会社どんぐり
〒701-1351
岡山県岡山市北区門前390-3



一般社団法人やさしい革では、山口産業株式会社(代表取締役：山口明宏氏)が開発したラセッターなめし製法を通じて、工場排水のクロムがゼロ、仕事のストレスがゼロ、動物のストレスがゼロ、不公平・不公正な取引がゼロという4つのゼロに挑戦した「やさしい革」の活用を促進。作る人にも使う人にも、更に地球や自然環境にもやさしい皮革消費文化づくりに取り組んでいます。

一般社団法人やさしい革
〒131-0042
東京都墨田区東墨田3丁目11-10



二宮五郎商店(代表取締役：二宮眞一氏)は、1946年の創業以来「国産有名時計」のベルト製造から始まり世界的ブランドのOEMからオリジナル製品まで手掛ける革のスペシャリスト。知る人ぞ知る業界で高い評価を受けている老舗メーカーです。独自の技術と丁寧で緻密な職人技によって、個性差があり扱いが大変難しい鹿革をカップスリーブに仕上げていただきました。

株式会社二宮五郎商店
〒131-0032
東京都墨田区東向島3丁目30-8

IPU環太平洋大学サステナブルブランドプロジェクト
販売責任者：株式会社ファーストデコ 代表取締役 扇野 睦巳 (環太平洋大学 非常勤講師)

<https://ipu.okayama.jp/>

